

詳細・凡 例

片倉もとこ「アラブ社会」コレクション

●本コレクションは、国立民族学博物館名誉教授であった文化人類学者の片倉もとこ氏（1937-2013）が 1960 年代中頃から 2003 年にかけて主に西アジア・中東諸国で撮影したものである。とくにアラビア語を話す人々が生活する地域を主な撮影対象としていることから、「アラブ社会」コレクションと名づけられた。これらの写真は、片倉もとこ氏がフィールド調査を通じて記録した学術的価値および社会的価値の高い資料である。

●2013 年に片倉もとこ氏が逝去した後、同氏のフィールド調査資料は、著作権継承者である片倉邦雄氏（元イラク・UAE・エジプト大使）の承諾のもと、同年に設立した一般財団法人片倉もとこ記念沙漠文化財団にて整理・保管され、デジタル化が進められてきた。さらに、2016～18 年度まで国立民族学博物館「地域研究画像デジタルライブラリ（DiPLAS）」に連続採択されたことで、デジタルアーカイブの構築が進められた。

このデジタルアーカイブ構築のための基盤となったのが、2016 年に同財団の代表理事である秋田大学国際資源学部教授（現・京都大学大学院人間・環境学研究科附属学術越境センター教授）の縄田浩志氏を代表者として採択された研究プロジェクト「半世紀に及ぶアラビア半島とサハラ沙漠オアシスの社会的紐帯の変化に関する実証的研究」（基盤研究（B），課題番号 JP16H05658，研究期間：2016～2019 年度）である。

さらに、このデジタルアーカイブは、X-DiPLAS（学術デジタルライブラリ）および縄田浩志氏を代表者とする「中東ムスリム社会との長期現地調査資料の共有による文化遺産の共創と合意形成の研究」（基盤研究（A），課題番号 21H04372，研究期間：2021～2023 年度）による研究成果の一部である。

●2025 年 3 月現在、片倉もとこ氏の写真資料の原本は、著作権者の承諾のもと、片倉もとこ記念沙漠文化財団が管理している。

●本コレクションは 2025 年 3 月の初公開に際し、人物が写りこんだ写真は原則非公開としている。ただし、「アラブ社会」の人びとではなく、片倉もとこ氏本人または夫である片倉邦雄氏のみが被写体となっていることが確認できた写真は公開対象としている。片倉もとこ氏、片倉邦雄氏以外の人物が写り込んだ写真については、被写体やその家族、さらに関係諸機関との信頼関係を築き、利用許諾を得るプロセスを経た上で公開を予定している。

●本コレクションには、すでに公表された写真も含まれている。それらは、企画展示や出

出版物において、学術的な理由から公開条件が整い、個別の判断に基づいて掲載されたものである。

●本コレクションの一般公開にあたり、撮影者である片倉もとこ氏の資料収集の考え方や姿勢に寄り添うことを原則とする。片倉氏は、フィールド調査において調査コミュニティの人びととの信頼関係を最優先しており、次のように述べている。

“A social taboo against photographing women prevented me from recording a great deal of visual detail on film. While I felt strongly the temptation to take pictures of the women in their elegant clothes, busily interacting in their lively daily activities, or especially dressed up for a wedding, I decided to conform to their ‘ādāt (customs and manners). It would not be worth the loss of a mutual trust which had been so carefully created. The photographs of women which do appear in this book were taken after acquiring their complete trust in me.”
(Katakura1977: xv)

「女性を写真撮影することは社会的タブーであったため、詳細な映像資料として記録することはあまりできなかった。優雅な衣装を身にまったり、皆で生きいきと暮らす様子、とりわけ結婚式のために着飾っている女性たちの写真を撮りたいという強い誘惑にさいなまれた時があったが、その際は、現地のアーダート（‘ādāt：慣習や習慣を意味するアラビア語）に従うこととした。細心の注意を払って築き上げた信頼関係を失うことがあっては元も子もなかったからである。本書に掲載されている女性の写真は、彼女たちから完全な信頼を得たものである」
(Katakura 1977: xv, 和訳：縄田浩志)。

「彼女たちのわたしへの信頼と好感のほうを大事にすべきだということは、はっきりしていた。『あなたたちの思い出に、わたしだけがみるのだから』と行って撮らしてもらった写真は、約束を守って人にはみせていない」(片倉 1984: 15)。

また、片倉氏は著作において地域名や民族集団名を記述する際、人文地理学的な報告においては基本的に実名を使用し、文化人類学的に社会関係に重点をおいた記述においては匿名とすることで調査対象社会に最大限の配慮をしていたことが推測される。その配慮は、学術的な観点からだけでなく、当時の調査コミュニティの状況や慣習を尊重したゆえのことであった。

●本コレクションのデジタルアーカイブ構築、編集の担当は、以下の通りである。

- ・全体統括 縄田浩志
- ・片倉もとこ氏フィールド調査写真の原本目録作成 藤本悠子、古澤文
- ・写真フィルムのデジタル化およびリスト化 古澤文、渡邊三津子、遠藤仁
- ・キーワード（タグ）選定および入力 縄田浩志、石山俊、河田尚子、水眞咲子、藤本悠子
- ・システム・データベース構築 飯田卓、丸川雄三、石山俊

各写真についての項目説明

（2025年3月までに付された情報を反映）

基本情報

・キャプション：

- ① 片倉もとこ氏がプリント版および保管資材に付した手書きメモを参照。
- ② 著作で使用された写真についてはそのキャプションを参考に作成。

・説明：

- ① 片倉もとこ氏の著作で使用された写真については、その出典を明記。
- ② 2018年以降に片倉もとこ記念沙漠文化財団が実施した再調査によって得られた情報があるものはその内容も記載。

・撮影地域：

- ① 写真の撮影地域は、プリント版や保管資材に付された手書きメモの記載を基にしている。ただし、保管資材内に複数の地域で撮影された写真が確認されており、個別に場所を特定できるメモが付されているものについては、その内容を優先。
- ② 保管資材は異なるが、撮影地域に関連性があると考えられる写真にメモが付されている場合は、地域名を修正し、根拠とした写真情報を「関連情報」に記載。
- ③ メモがなくとも、異なる地域で撮影されたと考えられる場合や、地域を特定できる対象物があると関係者への聞き取りで判明した場合は、地域名を修正し、聞き取りをした人物を「関連情報」に記載。

・年代：

- ① 写真の撮影年代は、プリント版や保管資材に付された手書きメモの記載を基にしている。ただし、同一の保管資材内に複数の年代で撮影された写真が確認されており、個別に場所を特定できるメモが付されているものについては、その内容を優先。
- ② 保管資材は異なるが、撮影年代に関連性があると考えられる写真にメモが付されている場合は、年代を修正し、根拠とした写真情報を「関連情報」に記載。
- ③ メモがなくとも、異なる年代で撮影されたと考えられる場合や、年代を特定できる対

象物があると関係者への聞き取りで判明した場合は、撮影年代を修正し、聞き取りをした人物を「関連情報」に記載。

・撮影対象物：

- ① 写真 1 枚 1 枚の被写体を確認し、分類・検索するために適切と考えられる日本語と対応する英語のキーワード(タグ)をそれぞれ 191 設定した。
- ② キーワード (タグ) は、撮影者の意図を汲み取りながら設定した。

・公開可否・公開条件：

本コレクションは、撮影者の権利(著作権)とならんで被写体となっている人物の権利(肖像権)も考慮している。片倉もとこ記念沙漠文化財団が現地調査を実施し、さまざまな立場の関係者とともに多角的な検討を行った結果、写真の公開に関してさまざまな条件が示された。そこで、公開可否のレベルを、データベースの基本設計にのっとり「未確認」「不可」「要注意」「要確認」「条件付き可」「問題なし」の 6 段階に設定し、2025 年 3 月の時点で「問題なし」と判断された写真のみを公開対象としている。

基本情報その他

・関連情報：写真について整理・分析および調査研究をおこなった成果を記載している。

管理情報

・タイトル (管理名)：原本の保管容器番号-ID 番号

原資料情報

管理情報 1：原本の保管容器番号

管理情報 2：ID 番号

管理情報 3：写真のフォーマット

管理情報 4：写真の色

管理情報 5

(参考文献)

片倉もとこ

1979 『アラビア・ノートー アラブの原像を求めて』東京：NHK 出版。

1984 「荒野に生きる女性たち」『季刊民族学』28：6-23。

縄田浩志編

2019 『サウジアラビア，オアシスに生きる女性たちの 50 年— 「みられる私」より「みる私」』東京：河出書房新社。

西尾哲夫・縄田浩志編

2021 『片倉もとこフィールド調査資料の研究』（国立民族学博物館調査報告 153）大阪：
国立民族学博物館。

Katakura, M.

1977 *Bedouin Village, A Study of a Saudi Arabian People in Transition*. Tokyo:
University of Tokyo Press.

1996 *Ahal al-Wādī*. Dār al-Qārī al-‘Arabī. (in Arabic)